

# 物流における **Society 5.0** 実現に向けて

2020年10月5日

一般社団法人 日本経済団体連合会

ロジスティクス委員会

物流部会長 坂元誠

1. Society 5.0を目指して
2. 今後の物流施策の方向性
3. 次期総合物流施策大綱への要望

# 1. Society 5.0を目指して

## Society 5.0

デジタル革新 × 多様な人々の想像力創造

課題解決  
価値創造

### 物流

2018年10月、提言「Society 5.0時代の物流」を公表  
デジタル技術でサプライチェーン全体を効率化・高度化

つながる物流

共同する物流

人手を解放する物流

創造する物流

社会に貢献する物流

## 2. 今後の物流施策の方向性

### 従来の取り組みの進化



#### 物流に関する各種データ連携基盤の構築

内閣官房・国土交通省「**港湾関連データ連携基盤**」、  
内閣府SIP「**物流・商流データ基盤**」構築の取り組みが進展。

- ▷ 基盤の相互連携のあり方も含め、  
データ共有の全体像の明確化が不可欠。
- ▷ 関係者全体にとっての将来的なメリットの実現に向けて、  
各社のシステム投資・データ連携をいかに促進するかが課題。



#### 様々なデジタル技術の社会実装

**RFID**、**トラック隊列走行**、**自動走行ロボット**、**ドローン**等の  
研究開発・実証実験が進む。

- ▷ 社会実装に向けて、インフラ・制度整備等が必要。

## 2. 今後の物流施策の方向性

### 新たな環境変化への対応



#### 新型コロナウイルス感染症の拡大

- ▷ デジタルによる業務の省人化・非接触化・遠隔化が急務に。  
働き方・ライフスタイルの変容への柔軟な対応も必要。



#### 自然災害の激甚化

- ▷ 様々な大規模自然災害が発生する可能性を想定し、  
現行の災害対策を抜本的に見直すことが求められる。



#### スタートアップ等による様々なサービスの登場

- ▷ 個別にシステムを構築しても全体がつながらない恐れ。  
全体をいかにつないでいくかについて検討が必要。

### 3. 次期総合物流施策大綱への要望

#### つながる物流

##### 将来像

電話やFAXでのやり取りが  
すべて**デジタル**に

様々なデータ基盤や  
サービスが  
**相互につながる**ように

**貿易**における  
行政・民間手続きがすべて  
**オンライン・ワンストップ**で  
行えるように

##### 必要な施策

• 中小物流事業者に対する  
**デジタル化支援**

• **データ**（荷量等）の仕様、  
連携方法等の**標準化**  
• ドライバーID等の**データ共通化**

• 貿易書類（**船荷証券**等）の  
**デジタル化**に向けた制度整備  
• 港湾関連データ連携基盤と  
**NACCSとの一体化**、  
商流・金流データとの連携

### 3. 次期総合物流施策大綱への要望

#### 共同する物流

##### 将来像

共同配送、機材共同利用等で限られたリソースが有効活用されるように

様々な事業者の連携により、ラストワンマイル輸送で多様な手段が選べるように

##### 必要な施策

◀ パレット、コンテナ、梱包資材等の標準化

◀ 都市部も含めた貨客混載の拡大

### 3. 次期総合物流施策大綱への要望

#### 人手を解放する物流

##### 将来像

ドローン、ロボット等で  
物流の省人化・非接触化  
・遠隔化が実現

トラック隊列走行で  
幹線輸送が効率化

港湾での渋滞解消等により、  
リードタイムが短縮

##### 必要な施策

- 公道（歩道を含む）での  
ロボット自動走行に向けた  
道路交通法・道路運送車両法の  
見直し
- ドローンの有人地帯・目視外  
飛行（レベル4）の実現
- 高速道路におけるインフラ整備  
（専用レーン等）
- AIターミナル（ゲート処理の  
デジタル化等）の早期実現



### 3. 次期総合物流施策大綱への要望

#### 創造する物流

#### 将来像

分野横断的なデータ活用で  
新たなサービスが誕生

#### 必要な施策

- 国土交通データプラットフォームを活用したデータ連携の拡大
- スマートシティ、MaaS等隣接領域の施策との連携

#### 国土交通データプラットフォーム



新技術 × 官民データ

出所：国土交通省資料をもとに作成

### 3. 次期総合物流施策大綱への要望

#### 社会に貢献する物流

##### 将来像

大規模自然災害に対して  
**強靱な物流**が実現

EV・FCV、LNG燃料船など  
**環境負荷の小さい  
輸送手段**が普及

##### 必要な施策

- **代替輸送ルート**の確保  
(港湾・空港を含む)
- 災害時の**情報連携体制**の構築

- 充電インフラ、**LNGバンカリング拠点**等の整備



## 旭化成が考える新しい青果物の輸送・保管システム



## Society 5.0 for

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出所：国際連合広報センター